プレスリリース　　2026 年 11 月

茨城県笠間市笠間 978-4
公益財団法人 日動美術財団
笠間日動美術館

高橋まゆみ人形展

拝啓、お元気ですか。

2027 年 3 月 6 日(土)～5 月 9 日(日)



創作人形　高橋まゆみ「おててつないで」(2013 年)
写真撮影　嶺村 裕（日本写真家協会会員）

拝啓
時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。来春、表記展覧会を開催いたします。つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■開催趣旨

帰り道でつないだ手のあたたかさ、実りの喜び……。長野県で制作を続ける高橋まゆみは、里山に暮らす人々の日々の営みや、忘れたくない記憶を創作人形で表現します。表情豊かな人形たちは、私たちの心を揺さぶり、懐かしくも切ない記憶や思い出を呼び起こします。

本展では、里山の情景を表現した作品を中心に、作家の遊び心あふれる人形など 45 作品を展示します。人形の制作過程を収録した映像も上映いたします。

《高橋まゆみ》

日本創作人形学院通信教育にて人形作りの基礎を学び、試行錯誤を重ね現在の創作人形にたどり着く。1998 年ユザワヤ創作大賞部門での大賞受賞をはじめ、新世紀人形展、日本工芸美術展等で各賞受賞。2001 年初の作品集「まなざし」を自費出版。2003 年から、「故郷からのおくりもの」実行委員会プロデュースによる全国巡回展を展開。2010 年春までに、全国 95 ヶ所で 180 万人を動員、各地で好評を博す。2010 年長野県飯山市に高橋まゆみ人形館オープン。著書に作品集「草の道」（講談社）、エッセイ集「にんげん万歳！」（清流出版）、人形フォト・エッセイ集「高橋まゆみ 人形出会い旅」「高橋まゆみ 人形ふれあい暦」 （信濃毎日新聞社）がある。養命酒のテレビ CM や NHK みんなの歌にも作品の人形達が出演。長野県のご当地 QUO カードの絵柄としても使用されるなど活躍中。



人形作家　高橋まゆみ

■展覧会概要

会期：2027 年 3 月 6 日(土)～5 月 9 日(日)

会場：笠間日動美術館 企画展示館（茨城県笠間市笠間 978-4）

開館時間：9 時 30 分～17 時（最終入館は 16：30 まで）

休館日：月曜日（祝日は開館、翌日休館）

入館料：大人 1300 円、65 歳以上 1000 円、大学・高校生 900 円、中学生 300 円、小学生 無料、
20 名以上の団体は各 200 円割引 障害者手帳をお持ちの方、その同伴者 1 名は半額割引

主催：公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館

後援：茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会／東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
茨城放送／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／共同通信社水戸支局／産経新聞社水戸支局
東京新聞つくば支局／毎日新聞社水戸支局／読売新聞水戸支局

担当：学芸部　大友 otomo.nichido@gmail.com　　富山 tomiyama@nichido-museum.or.jp

■展示作品



「大好き」（2018 年）



「収穫」（2002 年）



「おむすび」（2003 年）



「会いたかった」（2014 年）

©高橋まゆみ人形館

写真撮影　嶺村 裕（日本写真家協会会員）

■会期中のイベント

高橋まゆみトーク＆サイン会

日時：3 月 6 日(土)　トーク 10 時半～／サイン会 11 時～12 時

場所：笠間日動美術館 企画展示館

※参加費無料。

※入館チケットをご購入の上、会場にお集まりください。

※サイン会では、高橋まゆみ先生の書籍もしくはグッズをお持ちください。

　当日ショップでもご購入いただけます。

■交通案内

【JR 利用】

・水戸線笠間駅より 2km、徒歩 30 分、レンタサイクル約 10 分

・かさま周遊バスという笠間市内を周遊しているバスがございます。詳しくは観光協会 HP へ。

https://www.city.kasama.lg.jp/page/page000356.html

【自動車利用】

・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6km

・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8km

以上